



津山工業高等専門学校校報

第158号 令和4年1月27日発行

(令和3年8月1日～令和3年11月30日)

目 次

校内諸規則

◎津山工業高等専門学校学則の一部改正-----	2
◎津山工業高等専門学校個人情報保護管理に関する規程の一部改正-----	2
◎津山工業高等専門学校における先進教育に関する表彰規程の一部改正-----	2
◎津山工業高等専門学校寄宿舎規則の一部改正-----	2
◎津山工業高等専門学校の学業成績の評価並びに各学年の課程修了及び卒業の認定に関する規程 「別に定めるもの」の運用に関する内規の一部改正-----	3
◎津山工業高等専門学校国際寮の運用に関する内規の制定-----	3

人事異動

主要日誌

諸 報

○津山高専国際寮竣工披露式を挙行-----	5
○寮一斉清掃-----	5
○新型コロナワクチン集団予防接種の第2回目-----	5
○第57回中国地区高等専門学校体育大会代替大会-----	6
○技術者教育に関する国際会議(ISATE2021)に本校教員2名が参加-----	6
○4年次編入学者選抜-----	6
○第56回全国高等専門学校体育大会-----	6
○全校集会-----	7
○寮生総会-----	7
○外務省高校講座-----	7
○入試説明会-----	7
○専攻科校外実習報告会-----	7
○救急処置実技講習会-----	7
○秋季校内スポーツ大会-----	7
○保護者懇談会-----	8
○第32回全国高等専門学校プログラミングコンテスト-----	8
○寮生バスケットボール大会-----	8
○授業公開-----	8
○北辰寮防災訓練(地震対応)-----	8
○アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2021中国地区大会-----	8
○第56回全国高等専門学校体育大会(柔道競技)中国地区代表決定戦-----	8
○津山高専技術交流プラザ・津山商工会議所合同産学連携交流会が開催-----	9
○寮生教養講座-----	9
○津山衆楽ライオンズクラブ様から学生たちに支援-----	9
○国際理解講座-----	9
○専攻科の先端技術特別講義が実施-----	9
○防災訓練-----	10
○第2回FD研修会-----	10
○寮生指導者研修会・寮務委員と寮生会との懇談会-----	10
○第57回弥生祭-----	10
○ミニオープンキャンパス-----	10

○先輩とのオンライン面談を開催-----	11
○寮生保護者連絡会・北辰寮後援会役員-----	11
○専攻科の先端技術特別講義が実施-----	11
○第37回中国地区高等専門学校英語弁論大会-----	11
○第57回中国地区高等専門学校体育大会（冬季大会・ラグビーフットボール）-----	11
○専攻科の先端技術特別講義が実施-----	11
○国際交流校内研修会-----	12
○専攻科の学生が「おかやまテクノロジー展」を見学-----	12
○令和3年永年勤続者表彰式-----	12
○津山高専技術交流プラザ会員企業の津山高専研究室訪問が実施-----	12
○第3回FD研修会-----	13
○就職ガイダンス-----	13
○受託事業-----	13
○共同研究-----	13
○寄付金-----	13

校内諸規則

◎ 津山工業高等専門学校学則の一部改正

- 1 改正番号 学則第3号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校学則
- 3 改正年月日 令和3年10月27日
- 4 改正者 津山工業高等専門学校長 岩佐健司
- 5 改正理由 (学則本文) 他高専において履修した授業科目について、本校専攻科で単位認定できるようにするため改正を行う。
(教育課程表：国語Ⅳ) 外国人留学生が本校専攻科へ進学する際、修了の要件を十分に満たすようにするため当該科目を履修できるように改正を行う。
(教育課程表：技術者倫理) 当該科目について、授業形態が授業時間外の学習を必要とする科目として適しているため改正を行う。

◎ 津山工業高等専門学校個人情報保護管理に関する規程の一部改正

- 1 改正番号 規程第40号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校個人情報保護管理に関する規程
- 3 改正年月日 令和3年8月24日
- 4 改正者 津山工業高等専門学校長 岩佐健司
- 5 改正理由 校内組織について学術・社会連携推進室が企画・連携室に名称変更することに伴い規程を一部改正する。

◎ 津山工業高等専門学校における先進教育に関する表彰規程の一部改正

- 1 改正番号 規程第41号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校における先進教育に関する表彰規程
- 3 改正年月日 令和3年10月27日
- 4 改正者 津山工業高等専門学校長 岩佐健司
- 5 改正理由 人事委員会において、選考及び教員評価の参考とするため、規程を一部改正する。

◎ 津山工業高等専門学校寄宿舍規則の一部改正

- 1 改正番号 規則第1号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校寄宿舍規則

- 3 改正年月日 令和3年10月27日
- 4 改正者 津山工業高等専門学校長 岩佐健司
- 5 改正理由 国際寮を使用するために必要な諸規則を整備するため、規則を一部改正する。

◎ 津山工業高等専門学校の学業成績の評価並びに各学年の課程修了及び卒業の認定に関する規程「別に定めるもの」の運用に関する内規の一部改正

- 1 改正番号 内規第11号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校の学業成績の評価並びに各学年の課程修了及び卒業の認定に関する規程「別に定めるもの」の運用に関する内規
- 3 改正年月日 令和3年5月26日
- 4 改正者 津山工業高等専門学校長 岩佐健司
- 5 改正理由 原級留置による同一学年の在籍は2年までという縛りを撤廃するため、内規を一部改正する。

◎ 津山工業高等専門学校国際寮の運用に関する内規の制定

- 1 制定番号 内規第12号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校国際寮の運用に関する内規
- 3 制定年月日 令和3年12月1日
- 4 制定者 津山工業高等専門学校長 岩佐健司
- 5 制定理由 国際寮を使用していくために必要な諸規則を整備するため制定する。

人事異動

校内のみ

主要日誌

8月2日	寮一斉清掃
3日	教務委員会
5日	大連東軟信息学院と編入学に関する調印式
8日	閉寮，閉寮点検
10日～11日	第57回中国地区高等専門学校体育大会代替大会（卓球競技）
11日～9月17日	夏季休業
17日	運営会議（臨時）
17日～20日	4年次編入願書受付
18日	臨時開寮開始
19日	運営会議（臨時）
20日	広報委員会
22日	臨時開寮終了
25日	図書館運営委員会（メール会議）
31日	安全衛生委員会
9月1日	編入学（4年次）試験，入学試験委員会
4日～5日	第56回全国高等専門学校体育大会（陸上競技）
6日	企画会議
7日	編入学（4年次）合格発表，教務委員会，学生生活委員会
8日	広報委員会
12日	開寮
13日～17日	特別補習期間（1～5年生）
14日	運営会議，教員会議
16日	寮務委員会
20日	後期部屋替え
21日	安全衛生委員会，全校集会，寮生総会
22日	運営会議（臨時），情報セキュリティ管理委員会
24日	総合支援センター運営委員会
27日	企画会議
30日	入試説明会（津山）， 校外実習，長期インターンシップ報告会（専攻科電子・情報システム 工学専攻）
10月1日	入試説明会（笠岡）， 校外実習，長期インターンシップ報告会（専攻科機械・制御システム 工学専攻）
5日	入試説明会（岡山），北辰寮救急処置実技講習会
5日・12日・19日	国際寮内覧会
6日	入試説明会（新見），秋季校内スポーツ大会， 総合情報センター運営委員会（メール会議）
7日	福利厚生委員会
9日	第57回中国地区高等専門学校体育大会代替大会（ハンドボール競技）
9日～10日	保護者懇談会，学校説明会（津山）， 第32回全国高等専門学校プログラミングコンテスト
11日	企画会議
11日～13日	寮生バスケットボール大会
11日～15日	授業公開週間
12日	専攻科運営委員会

14日	広報委員会, 国際交流センター運営委員会 (メール会議),
14日	北辰寮防火避難訓練 (地震対応)
15日	総合支援センター運営委員会
17日	全国高等専門学校ロボットコンテスト中国地区大会, 第56回全国高等専門学校体育大会柔道競技中国地区代表決定戦
19日	安全衛生委員会, 教務委員会, 学生生活委員会, 寮生教養講座
21日	専攻科運営委員会, 寮務委員会
25日	企画会議
26日	防災訓練, 運営会議, F D研修会
28日	研究推進委員会, 寮生指導者研修会, 寮務委員と寮生会との懇談会
30日	第57回弥生祭, ミニオープンキャンパス学寮見学
30日～31日	ミニオープンキャンパス
31日	寮生保護者連絡会, 北辰寮講演会役員会
11月1日～2日	臨時学生生活委員会 (メール会議), 全国高等専門学校体育大会 (柔道競技)
8日	企画会議, キャリア教育委員会
9日	地域共同テクノセンター運営委員会 (メール会議), 国際寮入寮説明会
12日	第37回中国地区高等専門学校英語弁論大会表彰式
12日・14日・20日	第57回中国地区高専体育大会 (冬季大会)
13日～14日	第57回中国地区高等専門学校体育大会代替大会 (サッカー競技)
15日	専攻科運営委員会
15日～19日	安全衛生委員会 (メール会議)
16日	教務委員会, 学生生活委員会
19日	総合支援センター運営委員会
22日～26日	専攻科学力 (後期), 社会人特別選抜願書受付
24日	永年勤続者表彰式
24日～30日	後期中間試験
25日	寮務委員会, 総合情報センター運営委員会 (メール会議)
29日	F D研修会, 企画会議
30日	運営会議, 教員会議, 就職ガイダンス

諸 報

○津山高専国際寮竣工披露式を挙行

8月2日(月)に、快晴のもと、新型コロナウイルス感染対策を徹底の上、挙行した。

来賓として、あべ俊子衆議院議員や地元関係者らに出席いただいた。

同施設は、「令和新時代高専の機能高度化プロジェクト」により全国17高専にて新築されたものであり、他高専に先駆け、竣工したことなどを受け、最初の挙式に至ったものである。

寮室等は、寮生の生活の場であるため、学生目線で動線の整理を行って計画されており、各所においてユニバーサルデザイン思想を取り入れている。

また、1棟に対して、居住空間が左右対称に独立した2ブロックとなっており、多様な使用方法に対応できるようになっている。

○寮一斉清掃

8月2日(月)に、寮一斉清掃を行った。

一斉清掃は、寮生会の清掃委員会が中心となって年に3回行われており、夏休みの閉寮を前に、後期から気持ちよく生活ができるよう1・2年生が寮内の清掃を行った。

○新型コロナワクチン集団予防接種の第2回目

8月6日(金)・7日(土)に、本校では、美作大学・美作大学短期大学部、津山市の三者連携の枠組みで、一般財団法人共愛会 芳野病院(鏡野町)の協力のもと、新型コロナワクチン接種の第2回目

が行われた。

津山工業高等専門学校18歳以上の学生ならびに美作大学・美作大学短期大学部の学生、および教職員等を対象として1,488名に接種が行われ、無事終了した。

そのうち、本校学生と教職員の接種者数は421名であった。

○第57回中国地区高等専門学校体育大会代替大会

第57回中国地区高等専門学校体育大会が7月2日、3日、4日に予定されていたが、新型コロナウイルスの影響により中止となったため、各競技による代替大会が開催され、本校の学生が参加し健闘・活躍した。

8月から11月までに開催された代替大会およびその結果（第3位以上の団体・個人）は次のとおり。12月以降に予定されている代替大会の結果は、次号に掲載予定。

- ・卓球競技（8月10日（火）～11日（水） 会場：松江市鹿島総合体育館）
男子シングルス 第3位 鈴木慎也（3-M）
男子ダブルス 第3位 鈴木慎也（3-M）・須田圭亮（3-C）
- ・ハンドボール競技（10月9日（土） 会場：米子市民体育館）
- ・サッカー競技（11月13日（土）～14日（日） 会場：長浦スポーツ海浜スクエア）
Aパート 第3位 津山工業高等専門学校

○技術者教育に関する国際会議(ISATE2021)に本校教員2名が参加

8月17日（火）から20日（金）にかけて、フィンランドのトゥルク応用科学大学で行われた技術者教育に関する国際会議ISATE(International Symposium on Advances in Technology Education)に、本校教員2名が参加した。

ISATEは技術者教育や工学教育を実践する教職員に、その教育上の経験を共有する機会を提供することを目的として開催される国際シンポジウムである。

今回の会議は2020年に開催される予定だったが、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて一年延期され、オンラインにて開催された。

会議では7つのテーマが扱われ、計159件の発表が行われた。参加者は、日本、シンガポール、フィンランド、モンゴルほかから計239名が参加した。

講演会は、AIによるデジタル会議システムのHowspaceとZoomによりリアルタイムでおこなわれ、闊達な議論が行われた。

津山高専からは中村教授（電気電子システム系）と細谷教授（機械システム系）が参加し、以下の発表を行った。

- ・Shigeyuki Nakamura, Introduction of Active Learning for Advanced Class Students Through Visiting Class to Junior High Schools
- ・Kazunori Hosotani and Junichi Morimoto, Open Classroom Approach Encouraging Interest in Engineering Inspired by the Japanese Traditional River Traffic "Takasebune"

○4年次編入学者選抜

9月1日（水）に令和4年度編入学者選抜を実施した。先進科学系2名、機械システム系1名、電気電子システム系3名、情報システム系1名の志願者があり、学力検査と面接に挑んだ。

合格発表は9月7日に行い、先進科学系2名、電気電子システム系3名、情報システム系1名の合格を発表した。

○第56回全国高等専門学校体育大会

第56回全国高等専門学校体育大会が次のとおり開催され、各競技に本校の学生が参加し健闘・活躍した。

11月までに開催された全国大会の結果（第3位以上の団体・個人）は次のとおり。12月以降に予定されている全国大会の結果は次号に掲載予定。

- ・陸上競技（9月4日（土）～5日（日） 会場：宮城県総合運動公園宮城スタジアム）

男子200m	第2位	山口直起 (5-E)
男子400m	第2位	山口直起 (5-E)
男子円盤投	優勝	岡崎巧実 (5-S)
男子円盤投	第2位	渡辺 侑 (4-E)
女子100m	第3位	宗元早矢 (3-S)
女子200m	第2位	宗元早矢 (3-S)
男子4x100mR	優勝	岡田拓実 (4-M) , 山口直起 (5-E) , 森元春輔 (4-E) , 西尾 孔 (3-C)
男子4x400mR	優勝	西尾 孔 (3-C) , 岡田拓実 (4-M) , 森元春輔 (4-E) , 山口直起 (5-E)
男子総合	第2位	

- ・柔道競技 (11月1日 (月) ~ 2日 (火)) 会場：秋田県立武道館)
 - 個人戦
 - 無差別級 第3位 今岡天太 (4-C)

○全校集会

夏休み明けの9月21日 (火) に、夏季休業中の個人中心の生活を学校での団体生活に切り替えるため、本科生を集めて全校集会を実施し、教務主事と学生主事から連絡や報告があった。

○寮生総会

9月21日 (火) に、寮生総会を放送で実施した。

まず、放送で寮務主事から注意・連絡事項などが話された。次に、寮生会長がこれからの活動へ向けての決意表明を行った。

○外務省高校講座

9月28日 (火) に、授業科目「国際交流 I」の履修者を主な対象として、オンラインで外務省高校講座 (国際交流校内研修会) を開催し、約70名の学生が参加した。津山市出身の元外交官、堀江 正彦氏を講師に迎えて、グローバル人材として求められる能力や語学の必要性などについて講演いただいた。

○入試説明会

9月30日 (木) ~ 10月6日 (水) にかけて、次の日程で入試説明会を開催した。藪木教務主事から令和4年度学生募集要項に基づき、概要などについて説明が行われた。

- 9月30日：津山 (津山工業高等専門学校 多目的ホール)
- 10月1日：笠岡 (サンライフ笠岡)
- 5日：岡山 (ピュアリティまきび)
- 6日：新見 (新見市西方公民館)

○専攻科校外実習報告会

9月30日 (木) に電子・情報システム工学専攻、10月1日 (金) に機械・制御システム工学専攻の校外実習報告会を行った。知識を深めたり、研究能力の向上を目指したり、地域社会との連携を深めたりすることを目的として、校外実習を行うことを専攻科では義務付けており、企業や大学等の協力を得て夏季休業期間中にさまざまな体験や学習をした。

○救急処置実技講習会

10月5日 (火) に、今年度入寮した寮生を対象とした救急処置実技講習会を実施した。

本行事では、津山圏域消防組合の協力のもと、けが人や意識不明者が出た際にどういった行動をとるべきか、模擬のAEDなどを用いて実技での講習を行った。

○秋季校内スポーツ大会

10月6日 (水) に秋季校内スポーツ大会を開催した。昨年度と今年度春季のスポーツ大会は、新型コロナウイルスの影響により中止となっしまい、2年ぶりの開催となった。

今回実施された競技種目は、ソフトボール・バレーボール・バドミントンだった。本科および専攻科

の学生がクラスごとに出場し、トーナメント形式で競った。

○保護者懇談会

10月9日（土）～10日（日）に津山高専を会場に保護者懇談会を開催した。保護者の皆さまには、学級担任との個別面談を行っていただくとともに、3主事から学校での取り組みなどの説明を行う全体会にも参加していただいた。

また、全体会での質疑応答やアンケートで指摘された点は、今後の教育、学生生活などの活動を改善するにあたり貴重な意見となった。

○学校説明会

10月9日（土）～10日（日）に津山高専を会場に中学生とその保護者を対象とした学校説明会を開催した。説明会では3主事が津山高専の概要や学生生活、寮生活、入試情報を説明した。また、垂井後援会長に録画配信により講演いただき、在学生保護者の生の声を伝えることができた。多くの皆様から活発な質疑応答もあり、本校を理解していただく良い機会となった。

今回は、WEB出願説明会及び個別相談会を併せて実施したほか、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、当日会場へ来場できない方のために、本校ホームページにおいて説明会の様子の動画を配信した。

○第32回全国高等専門学校プログラミングコンテスト

10月9日（土）～10（日）に、第32回全国高等専門学校プログラミングコンテストの本選が開催された。昨年に引き続いて今回もオンラインでの開催となった。本校からは、情報システム系3年2名および2年1名の計3名が競技部門に参加した。3名は1回戦の課題画像を見事に復元し、第2位の成績で準決勝に駒を進めた。残念ながら準決勝敗退となったが、見事なアルゴリズムで善戦した。

○寮生バスケットボール大会

10月11日（月）～13日（水）に、寮生バスケットボール大会が開催された。

各寮棟各階の寮生でチームを組み、トーナメント戦を行いました。新型コロナウイルスの感染対策を行ったうえでの開催となり、応援の少ない中でしたが、熱戦が繰り広げられた。

○授業公開

10月11日（月）～15日（金）の期間で授業公開を行った。授業公開は他教員の授業を参考に教育力向上に努めることを目的としている。

○北辰寮防災訓練（地震対応）

10月14日（木）に、寮生全員での北辰寮防災訓練（地震対応）を実施した。

本行事は、集団で生活をする寮生の安全のために寮で行われる防災行事のひとつで、主に寮生会の防災委員会が中心となって毎年実施している。

夜間に地震が発生した状況を想定し、避難経路の確認や集合時の点呼などの訓練が行われた。

○アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2021中国地区大会

10月17日（日）に、ロボット技術研究部の2チームが全国高等専門学校ロボットコンテスト中国地区大会に参加した。

今年のロボコンは、昨年と同様、新型コロナウイルスの影響により、オンラインでの開催となった。

今年のテーマは「超絶機巧（すごロボ）」で、コンテスト形式で行われた。

ルールに大きな制限はなく、制限時間内で制作したロボットの自慢の技を披露した。参加した各校計14チームのアイデアはどれも素晴らしく、観客を魅了した。本校は、両チームとも特別賞をいただいた。

本校の学生はコロナ禍で活動時間を制限された中であつたが、IoT技術をフルに活用し、ロボット作りに取り組んだ。

○第56回全国高等専門学校体育大会（柔道競技）中国地区代表決定戦

第57回中国地区高等専門学校体育大会が中止となったため、10月17日（日）に呉市のシシンヨーオークアリーナ武道場において、全国高等専門学校体育大会への出場者を決定する試合が行われた。結果は次のとおり【○印は全国大会出場】。

団体戦

優勝 ○津山工業高等専門学校
今岡天太（4-C），池田陽風（3-S），山本脩斗（3-S），
三宅叶真（3-C），只友和世（3-E），寺阪公希（3-C），
勝浦歩夢（1年）

男子個人戦

66kg級 第2位 ○山本脩斗（3-S）
無差別 第2位 ○今岡天太（4-C）

○津山高専技術交流プラザ・津山商工会議所合同産学連携交流会が開催

10月18日（月）に、「津山高専技術交流プラザ・津山商工会議所合同産学連携交流会」がオンラインにて開催され、津山高専教職員および津山高専技術交流プラザ会員企業、津山商工会議所会員企業、津山市職員と多くの方々が参加した。

今回は、東京大学未来ビジョン研究センター 高村 ゆかり 教授を講師に迎え、「2050年カーボンニュートラルに向かう世界ー『変化』の中の企業と地域」をテーマにご講演いただいた。

先生は、気候変動に対する人類の対応の仕方によって企業も大きく損失を被る可能性があること、そして世界ではパリ協定やサプライチェーン管理の仕組みを取り入れた動きが始まっていることを、わかりやすく説明いただいた。

また、みなの手探り状態のなかにおいて、著しい発展を遂げている工業技術と、地域の特色を活かした取り組みがキーポイントになることを解説いただいた。

津山高専技術交流プラザは文字通り、技術を切磋琢磨する会でもあるので、聴講された皆様は身の引き締まる思いをされたかと思う。

さらに、本校の山田貴史教員・谷口圭輔教員・半田祥樹教員の挨拶の時間も設けていただき、充実した交流会となった。

津山高専技術交流プラザは、津山高専と津山産業界などとの交流を深めることにより、地域産業の発展に寄与するとともに、津山高専の教育研究の振興を図ることを目的としており、さらなる産学交流のため、津山商工会議所との合同産学連携交流会を開催している。

○寮生教養講座

10月19日（火）に、新入寮生を対象とした寮生教養講座を開催した。

今年度は津山警察署生活安全課より講師を招き、安全・生活指導やSNSの利用におけるネットリテラシーと違法薬物の危険性について講演を行っていただいた。

新入寮生は説明に熱心に耳を傾け、インターネットの正しい利用方法などへの意識を高めた。

○津山衆楽ライオンズクラブ様から学生たちに支援

10月20日（水）に、津山衆楽ライオンズクラブ様（影山浩司会長）から、コロナ禍で頑張っている学生たちに、インスタント食品1,500食分および除菌シートをご支援いただいた。

贈呈式において、まず影山会長から励ましのお言葉をいただいた。

続いて、学生会長和田大空くん（電気電子システム系4年）が、「アルバイトの収入が減っている学生も多く、とてもありがたいです」とお礼の言葉を述べた。

最後に、岩佐校長から謝辞が述べられ閉式とし、みんなで記念写真の撮影を行った。

○国際理解講座

10月22日（金）に、授業科目「国際交流Ⅰ」の履修者を対象として、岡山県国際交流員のアラン・チャンブリス氏（アメリカ・カリフォルニア州出身）を外部講師としてお招きし、国際理解講座（国際交流校内研修会）を開催した。

今回の講座は、「国際交流の意義（真の国際交流とは）」と題して、グローバルマインドセットの導入を目的として実施し、1年生55名が受講した。

○専攻科の先端技術特別講義が実施

10月25日（月）に、専攻科の本年度第3回先端技術特別講義が、ボランティアレクチャーとして実施された。

講師は英田エンジニアリングの方で、次のテーマで講演された。

「社会人としての基本的心構え」

(株) 英田エンジニアリング 代表取締役 万殿 貴志 様

専攻科生および教員が参加し、コア技術を軸とした各種事業展開のなかでの挑戦や、「ものづくり」から「ことづくり」への新たな挑戦への取組事例、またこれらの挑戦のなかで行われている様々な人づくりについての活動について、講演いただいた。

最後にまとめとして、社会人としての基本的心構えについてアドバイスをいただいた。地域の企業が従来のものづくりにとどまることなく、企業内での人づくりへの取り組みをベースにIoTやAI技術を取り入れながら、

新分野・世界に挑戦・展開する話は、将来の技術者となる学生にとっての行動規範や心構えを示唆するものだった。

○防災訓練

10月26日（火）14時20分より、防災訓練を実施した。

授業時間中に震度5強の直下型地震が発生、建物の損傷及び数名の負傷者を確認したという想定で行われた本訓練では、地震発生から避難完了までの流れ、避難場所、避難ルートの確認、避難者の安否確認方法などを訓練した。

本校グラウンドへ集合した学生および教職員へは、訓練後、校長より講評が行われ、予想のできない災害に対し、教職員・学生の防災意識を高め、今後の改善を図る機会としても意義のある訓練となった。

○第2回FD研修会

10月26日（火）16時00分から、令和3年度第2回FD研修会（先進教育各賞受賞者講演）を開催した。

津山高専の先進教育各賞を受賞した3名の教員より、先進教育に関する各分野での顕著な業績や活動について説明があり、教育の質的向上を図るための議論が行われた。

講演内容

1. 先進教育授業実践賞 先進科学系 守友先生
講演テーマ 「ICTを利用した“実感する”化学教育を目指して」
2. 先進教育研究指導賞 電気電子システム系 西尾先生
講演テーマ 「電気工学教材コンテスト」による教育研究指導
3. 先進教育支援貢献賞 情報システム系 大西先生
講演テーマ 「ネットワーク教育への取り組みの紹介」

○寮生指導者研修会・寮務委員と寮生会との懇談会

10月28日（木）に、国際寮ラーニングスペースにて寮生指導者研修会および寮務委員と寮生会との懇談会を行った。

寮生指導者研修会では、後期からの寮生会役員が集まり、各委員会の方針などを話し合った。

その後の寮務委員と寮生会との懇談会では、寮生会から寮務委員への自由な意見や要望・質問などが投げかけられた。最後に国際寮の部屋決めのルールについて議論を行い、有益な会となった。

○第57回弥生祭

10月30日（土）に、第57回となる本校の学園祭「弥生祭」を開催した。

この行事は、学生会のなかの弥生祭実行委員会が中心となり、地域企業や地域住民の皆様方のご支援・ご理解を得て、毎年開催されている。

昨年度は新型コロナウイルスの影響により、ウェブ上で作品を公開するのみの形であったが、今年度は、イベントの規模を縮小し、また、来場者を本校学生と事前申し込みをした学生の親族およびミニオープンキャンパス参加者のみに制限することで、対面で実施することができた。

実施した内容は、野外ステージでのイベント（吹奏楽部、歌唱部、軽音楽部による演奏、ビンゴ大会）と、教室を利用した文化局の各部活動および各系の作品展示であった。

○ミニオープンキャンパス

10月30日（土）～31日（日）の2日間にわたり、ミニオープンキャンパスを実施した。入試に関する相談や北辰寮見学などが行われ、教員および在学生在が相談に応じ、参加者が熱心に質問をしていた。在

学生は1年生で中学生と年齢が近く、相談しやすい体制作りに貢献してくれた。

○先輩とのオンライン面談を開催

10月30日（土）に、弥生祭・ミニオープンキャンパスと並行し、ZOOMを使用した先輩とのオンライン面談を開催した。

寮や学生生活に関する質問に、学生がざっくばらんに答え、遠方の中学生が本校の生の様子を聞ける良い機会となった。

○寮生保護者連絡会・北辰寮後援会役員会

10月31日（日）に、寮生保護者連絡会と北辰寮後援会役員会を実施した。

保護者連絡会では、寮務主事より参加された保護者に向けて寮の現状などの報告をした。その後、北辰寮後援会役員会が実施され、寮の運営について話し合いが行われた。

○専攻科の先端技術特別講義が実施

11月8日（月）に、専攻科の本年度第4回先端技術特別講義が実施された。

講師はアスクラボの方で、次のテーマで講演された。

「先端技術の追求と環境変化への対応」

- ・AI分析にはアナログが必要
 - ・テレワーク中心のビジネススタイルの問題
- アスクラボ（株） 取締役 川嶋 慎太郎 様

本講義は、ボランティアレクチャーとして開催した。

専攻科生および教員が参加し、データのAI検証を組み込んだ商品パッケージの展開事例の中での先端技術と人との係りの関係について、またテレワーク環境下での業務上・人間関係上の問題点や課題について講演いただいた。

最後にまとめとして、社会人としてのコミュニケーション上の注意点について熱く語っていただいた。

東京・津山でのリアルな活動例やエピソードのお話は普段聞くことのできないもので、学生らは真剣に耳を傾けていた。

アスクラボ（株）の川嶋様、そして本講演会を準備くださいました「つやま産業支援センター」の皆様に、厚くお礼申し上げます。

○第37回中国地区高等専門学校英語弁論大会

11月12日（金）に、第37回中国地区高等専門学校英語弁論大会のWebによる表彰式が行われた。今年度も昨年同様コロナ禍で、動画による審査とWebによる表彰式となった。

本校からは計4名が、英語暗唱部門およびプレゼンテーションシングル部門に参加し、以下のとおりの結果（第3位以上）であった。

英語暗唱部門

第3位 坂元杏海（1年、ESS所属）

○第57回中国地区高等専門学校体育大会（冬季大会・ラグビーフットボール）

11月12日（金）・14日（日）・20日（土）に広島県広島市のBalcom BMW広島総合グラウンドラグビー場で、第57回中国地区高等専門学校体育大会（冬季大会）が開催された。本校は、12日にBパートの決勝戦で米子高専と戦い、102-3で勝利し、Bパート優勝を勝ち取った。20日には四国地区代表の香川高専と戦い、102-0で勝利し、中国四国地区第2代表の座を獲得した。

○専攻科の先端技術特別講義が実施

11月15日（月）に、専攻科の本年度第5回先端技術特別講義が実施された。

講師は岡山村田製作所の方で、次のテーマで講演された。

「企業が求める人間像」

（株）岡山村田製作所 管理部人事総務課シニアマネージャー 角田 竜也 氏

本講義は、ボランティアレクチャーとして開催した。

専攻科生および教員が参加し、近年の目まぐるしい経営環境変化、組織の求める人間像、企業文化と経営理念の関係についてご講演いただき、これらの情報を構造化するためのフレームワークのご紹介をいただいた。

最後にまとめとして、よりよい職業人になり、これからの日本を支える社会人となるためのアドバイスをいただいた。

人事・総務・海外での豊富なご経験に基づいたお話は普段聞くことのできない貴重なもので、学生らは熱心に耳を傾け、質問をしていた。

(株)岡山村田製作所の角田様、そして本講演会を準備くださいました「つやま産業支援センター」の皆様、厚くお礼申し上げます。

○国際交流校内研修会

11月16日(火)に、津山市出身の元外務省参与、堀江 正彦 氏を本校にお招きし、国際交流校内研修会を開催した。1年生から5年生までの21名が参加し、外国語学習の実践方法のほか、地球規模のグローバルな課題を考えるうえで、自分ができることを考えて行動していくことが大切ということ学んだ。

○専攻科の学生が「おかやまテクノロジー展」を見学

11月16日(火)に、津山高専専攻科の学生18名が、コンベックス岡山で開催されている「おかやまテクノロジー展(OTEX)」を見学した。

津山から展示会場まで、バスで往復5時間、展示会場での見学時間が2時間という結構ハードな見学会のなかで、学生たちは疲れも見せず、2つの展示会場に分かれて技術展示を行っている150社以上の企業ブースを積極的に訪れて、そこでの説明に真摯に耳を傾けていた。

見学会後に学生たちの感想を聞くと、「知らない企業が多かったが、すべての企業にいていねいに対応していただいた」「多くの新商品を見ることができ、技術の高さ(進歩)を体感できた」「新型コロナ感染症が社会に及ぼした影響を、生の声で聴くことができた」「AI, IoTに関する新商品(サービス)を知り、AI, IoTが世の中にどのように展開されようとしているかを知ることができた」「自分たちの専門分野が、商品にどのように利用されているかが理解できた」など、各自の将来の職業選択のために非常に有意義だったようだ。

この見学会をきっかけに、さらに勉強・研究に対するモチベーションを上げてくれることと思う。

○令和3年永年勤続者表彰式

11月24日(水)、本校会議室において令和3年度永年勤続者表彰式を執り行った。今年度に表彰された教員は次のとおりとなる。

総合理工学科	教授	松田 修
総合理工学科	准教授	角谷 英則
技術部	技術専門職員	塩田 裕司

表彰状が授与された後、校長から祝辞があり、松田教授から謝辞があった。

○津山高専技術交流プラザ会員企業の津山高専研究室訪問が実施

11月26日(金)に津山高専技術交流プラザ会員企業の方々(12名)が、津山高専の研究室を訪問した。この訪問は、つやま産業支援センターが津山高専技術交流プラザ会員企業の皆様のために企画したものであり、新型コロナウイルス感染症のため、しばらく実施できなかったものである。

新型コロナウイルス感染症が一段落したため、久しぶりに実施できた。

今回は、津山高専に赴任されて3年以内の先生方3名の研究室を訪問し、その後津山高専テクノセンターが管理している装置を見学した。

訪問された研究室は、総合理工学科機械システム系の関一郎研究室、総合理工学科先進科学系の谷口圭輔研究室、総合理工学科電気電子システム系の中村直人研究室。

3研究室を訪問した後、津山高専地域共同テクノセンターで管理している機器の見学を行った。

見学した装置は、精密万能試験機、微小面積材料特性評価装置、表面粗さ測定器、微小硬さ試験機、ロックウェル硬度計、ナノサーチ顕微鏡、3Dプリンタ、透過型電子顕微鏡(TEM)、走査型電子顕微鏡(SEM)、X線回折装置など。

見学後、これらの装置を利用、および高専の先生方に対する技術相談の手続きについての説明を受けた。

今後は、このような企画をできるだけ多く実施できればと感じている。

そして、津山高専技術交流プラザ会員企業の皆様に、もっともっと津山高専を身近に感じていただきたいと感じている。

○第3回FD研修会

11月29日（月）に令和3年度第3回FD研修会を開催した。

今年度は、「本校の教育・活動の改善に関して」を年間テーマに設定し、FD研修会を計画している。

第3回となる今回は、「教育の質保証について」というテーマで、以下の概要のとおり講師による説明があり、教育の質的向上を図るための議論が行われた。

概要

1. 高専教育の質保証に関して
講師：藪木教務主事
2. ポートフォリオ教育の実施について
講師：江原教務主事補
3. 学生情報の集約および共有の実施について
講師：塩田学生主事
4. 質疑応答

○就職ガイダンス

11月30日（火）に、4年生と専攻科1年生を対象に就職ガイダンスを開催した。

今年は株式会社マイナビの長井氏から、自己分析・企業研究の必要性や就職支援サイトの活用方法についての説明など、就職活動の第一歩となる情報収集の重要性を感じられる講演をしていただいた。

100名近くの学生が参加し、メモを取るなどして熱心に聴講していた。

○受託事業

事業題目	みまさかの国ぶどうスマート農業普及推進事業 DIY型環境制御システム構築・マニュアル化事業
事業委託者	岡山県美作県民局
事業担当者	機械システム系 井上 浩行
経 費	直接経費1,643,539円 間接経費493,061円
事業期間	令和3年8月17日～令和4年2月28日

○共同研究

研究題目	コンピュータ支援診断用電子聴診器の開発
本校担当者	機械システム系 野中 撰護
経 費	直接経費65,000円 間接経費0円
研究期間	令和3年7月13日～令和4年3月31日

研究題目	ポリマーのインフレーション成形時における空気噴流による冷却特性の評価
本校担当者	機械システム系 加藤 学
経 費	直接経費350,000円 間接経費35,000円
研究期間	令和3年10月1日～令和5年3月31日

○寄付金

寄 付 者	オーエヌ工業株式会社
寄付の目的	磁性メソポーラス炭素の実用可能性検討とその周辺研究を通じた研究志向人材育成
寄付年月日	令和3年8月30日
寄付金額	15,000,000円

寄 付 者 石 飛 徳 昌 (個 人)
寄 付 の 目 的 修 学 支 援 事 業 基 金
寄 付 年 月 日 令 和 3 年 10 月 7 日
寄 付 金 額 5, 000, 000 円

発 行 津 山 工 業 高 等 専 門 学 校
発 行 年 月 日 令 和 4 年 1 月 2 7 日